

西濃に広がる あったかい 言葉かけ

西濃教育事務所 教育支援課 学校地域連携係
令和5年12月1日 / No.4

「また頼ってね。」

私が重い物を運んでいたら、友達が「お手伝いするよ。」と言ってくれました。私が「ありがとう。」と言うと、「また頼ってね。」と言ってくれたので、すごくうれしくて、心が温かくなりました。小さなことでも友達を頼れることがうれしいと思いました。

「おはよう」、「お帰り」、 「行ってらっしゃい」

私には、心が温かくなったり、“頑張ろう！”と思える瞬間があったりします。それは、地域の方たちから「おはよう」、「お帰り」、「行ってらっしゃい」など、挨拶をしていただける時です。特に学校帰りで疲れている時に声をかけていただくと、とても心がゆるくなります。私もその挨拶に対して、元気に返すことを意識しています。

「おはよう」

朝の登校中、近所の人に「おはよう」と声をかけられたら、僕も「おはようございます。」と返しました。あいさつを返すとなんだか近所の人も僕も、笑顔が増えてとてもうれしかったです。

「きょうは、なにをした？」

かえるとき、おともだちが「きょうは、なにをした？」と、はなしかけてくれる。がっこうも、すきだけど、かえるじかんもすきだ。

「頑張って。応援するから。」

私は応援団に選ばれたけれど、友達はなれなかった。でも選ばれなかった友だちが「頑張って。応援するから。」と言ってくれた。そう言ってくれた友だちの分も頑張ろうと思った。

「本番は一発で成功してくれよ」

ぼくが代表になった青年の主張の練習を、クラスみんなが聞いてくれたけど、なかなかうまくしゃべれなかった。そのとき、みんなが「がんばって」と声をかけてくれ、ぼくが話しやすい状態にしてくれてうれしかった。練習後は「がんばったね」「本番は一発で成功してくれよ」など優しく声をかけてくれた。本番はうまくしゃべれるように、たくさん練習するぞ。

「あったかい言葉かけ県民運動」に西濃管内から応募いただいた作品より紹介させていただきます。